

第 35 回数値流体力学シンポジウム 実行委員会

1. はじめに

今年度の数値流体シンポジウムは完全オンライン開催となり、講演室については Zoom、談話室・懇親会（企業展示ブースを兼ねます）には Remo を利用します。参加者同士のコミュニケーション促進やセッション後の活発な議論のため、積極的に談話室をご利用ください。談話室・懇親会参加に際し、以下の注意事項を事前にご確認ください。ご不明な点等ございましたら、実行委員会までお問い合わせください。

2. オンライン談話室・懇親会の概要

談話室は学会の各日（12月14日、15日、16日）において、基本的に**午前・午後で別の入室 URL を発行**し、切れ目無く運用する予定です。したがって、午前・午後の切れ目では Remo に入室し直して頂く必要があります（談話室のデザインは会期を通じて変えない予定です）。また、**懇親会（15日 17:40~19:10）は別の URL となり**、この時は談話室は開設しません。

- **Remo への参加にはアカウントを発行する必要があるため**、公式サイト <https://jp.remo.co/> の右上「ログイン」から予めアカウントを作成いただくとスムーズです。（Remo の入室時にもアカウントを作成することができます）
- Remo への入室後、ご自分の表示名を**”氏名（所属）”**にご変更ください。（後述の補足説明も参照）
- **移動したいテーブルをダブルクリック**するとそちらに移動できます（次ページの図も参照）。画面下部のコントロールからマイク・カメラを自由に ON にして、他の参加者とお話してください。音声やカメラ映像は自分のいるテーブル以外には届かないようになっています。
- Remo の談話室では、**各 Zoom 講演室のライブストリーミング（YouTube）**を実施します（次ページの図も参照）。また、ライブストリーミングのバナーから**各 Zoom 講演室に直接移動**することができます。ライブストリーミングは録画を目的とするものではなく、談話室のコミュニケーション活性化を企図するものです。また、Remo の入室は参加登録者に限定されるため、参加登録者のみ閲覧することができます。

3. 談話室のレイアウト（懇親会のデザインも似たものになります）

部屋全体のレイアウトとしては下図（次ページ）のようになります。

- **中央上部付近が企業展示ブース**となります。各社のバナーを設置しており、その下のテーブルが各企業の展示ブースとなります。
- 企業展示ブースや講演プログラム、講演室などのバナーは**クリック**することがで

第 35 回数値流体シンポジウム オンライン談話室・懇親会室の利用方法

き、詳細な情報がポップアップします。そこから、企業のサイトや各 Zoom 講演会場へ移動することもできます。

- 左上のインフォメーションデスクには（昼休み時を除き）会場係が常におりまして、何かご不明な点がありましたら、そちらでお尋ねください。
- その他のテーブルは自由に着座・歓談できるスペースとなっています。



4. 禁止事項

- シンポジウム参加用の URL やパスワードを非参加者に開示・拡散することを禁止します。
- 各講演室（Zoom）のライブストリーミングの録音・録画・スクリーンショットなどを含む撮影およびそれらの転用・再配布は、厳に慎んでいただくようお願い致します。

5. 問い合わせ先

第 35 回数値流体力学シンポジウム実行委員会 cfd35-admin@grp.tohoku.ac.jp

Remo 操作方法の補足説明

- 自分の表示名の変更



- 参加者一覧の表示

